



### 市章

「都留」の起源はむかし、富士の裾野を蔓ののびた様子に想像し、「連葛」とか「逗留」などと書かれ、また和銅年間の書には「鶴」とも書かれていました。

鶴が多く棲息していたこの地に縁をとって「都留」と名付けました。

市章は、カナ文字、ツルの二字を形どって図案化しました。



●市の花／梅  
The City Flower,  
The Plum Blossoms



●市の鳥／鶯  
The City Bird,  
The Japanese Nightingale



●市の木／赤松  
The City Tree,  
The Red Pine

## 市民憲章 The Citizen's Charter

わたしたち都留市民は

- \* 健康で明るいまちにいたします。
- \* 自然を愛し、美しいまちをつります。
- \* 文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
- \* たのしく働き、元気ある産業のまちに育てます。
- \* たかいに信じ、協力し、平和なまちをつります。

(昭和44年 4月15日制定)

We, residents of Tsuru will;

- \* Create a healthy and cheerful town.
- \* Create a beautiful town where people respect nature.
- \* Create a rich town worthy of its culture.
- \* Create an active, industrial town where people enjoy working.
- \* Create a peaceful town where people respect and cooperate with each other.



●表紙「富士」  
増田誠画伯作

増田誠画伯略歴

大正9年、旧谷村町下谷に生まれる。谷村尋常高等小学校、都留中学校を経て、昭和13年吉田尋常高等小学校に美術の代用教員として奉職。翌14年、退職。昭和25年、帝展画家上野山清貢の知遇を得、本格的に創作活動に入る。昭和32年、渡仏。以来、パリを拠点に意欲的な創作を行い、国際的な賞を数々受賞。日本でも昭和45年から定期的に個展を開き、芸術・文化の向上に寄与。平成元年、4月9日、横浜市で没。69歳。同年都留市名誉市民第1号となる。



都留市立図書館



30058152-3

●発行●

都留市役所

〒402 山梨県都留市上谷一丁目1-1

TEL 0554-43-1111(代)

●発行日●

平成6年4月29日

●企画・制作●

株式会社K2・ONE